

スパイラックス・サーコの 蒸気温水製造システムEasiHeat™で アバディーン王立病院は 約15%のエネルギー節約を実現



病院内の一般給湯と空調用給湯をシェル&チューブ式熱交換器からスパイラックス・サーコのEasiHeatシステムに切り替えることで、アバディーン王立病院は少なくとも15%の省エネルギーを実現しました。さらに老朽化した熱交換器の更新は、圧力容器の検査の為に毎年約3週間を費やしていたメンテナンス作業の節減にもつながりました。

“熱交換器の1台が55年目に近づいたため、システムの刷新を決断しました。”とアバディーン王立病院の施設担当者、トレバー・スタートン氏は説明します。“古いシステムはメンテナンスコストが高く、最新のシステムの方がエネルギー効率が高いことは分かっていました。蒸気消費量を計測する新しいシステムがないため、正確な節減額を言うことはできませんが、刷新した一般給湯、空調用給湯のアプリケーション全体で15%程度になると試算しています。”

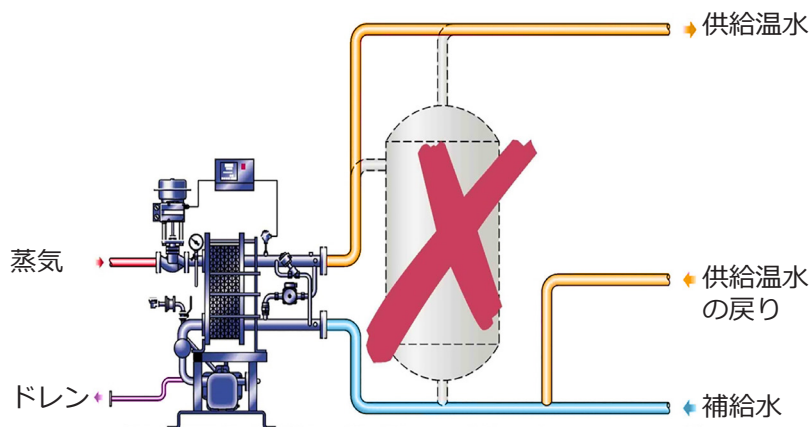
CASE STUDY

- 企業-** アバディーン王立病院
(Aberdeen Royal Infirmary)
- 場所-** アバディーン
(イギリス)
- 病床-** 900床

- 目的:**
- ・老朽化した給湯システムの更新
 - ・給湯システムの効率化、省エネルギー
 - ・メンテナンス費用の削減

ソリューション: EasiHeatを導入し、一般給湯、空調用給湯システムに温水を供給

- 成果:**
- ・年間約15%のエネルギー節約を実現
 - ・メンテナンス費用削減
 - ・機械室内のスペース節減



EasiHeatシステムは、コンパクトなプレート式熱交換器を使用して、オンデマンドで温水を供給します。これにより温水を貯蔵する必要がなくなり結果として熱損失が減少するため、エネルギー効率が向上します。“温水が不足するわけにはいかないのので、1つのエリアだけで2,100ガロン（約9,500リットル）の温水を24時間年中無休で貯めていました。”とスタートン氏は言います。

貯湯槽の撤去はまた、スペースを節約し、貯湯システムでレジオネラ菌が繁殖するリスクを軽減します。“私たちは新しいシステムに非常に満足しています。”とスタートン氏は言います。

EasiHeatシステムは、ステンレス製の熱交換器を中心に備えた、コンパクトなパッケージユニット

です。プラントの蒸気を使用して、最大1800kWの能力を提供します。ほとんどのエンジニアリングおよび構成機器の品質チェックは出荷前に実行されるため、インストールとは、システムを適切なユーティリティに接続することを意味します。試運転も問題ありません。



アバディーン王立病院 EasiHeatシステム導入効果まとめ

Before	After
<ul style="list-style-type: none"> ● シェル&チューブ式熱交換器（一般給湯、空調用給湯） ● 老朽化（最長で55年使用） ● 高いメンテナンスコスト（圧力容器の年次検査、3週間/年のメンテナンス期間） ● 1エリアあたり約9,500Lの貯湯槽（24時間365日稼働） ● レジオネラ菌が繁殖するリスクあり 	<ul style="list-style-type: none"> ● プレート式蒸気温水製造ユニット ● 年間15%のエネルギーコスト削減（主に貯湯槽不要による放熱、蒸気消費量の削減） ● メンテナンスコストの削減（圧力容器の年次検査が不要） ● 機械室内のスペース節減 ● レジオネラ菌が繁殖するリスクを軽減

このCaseStudyに関するご質問、または弊社製品、サービスについてお問い合わせはこちらまで。

✉ InfoJp@jp.spiraxsarco.com

☎ 043 (274)4811

🌐 www.spiraxsarco.com/global/jp/

JPL-21-008 Is1 202106